



チームちくしの

We are
“Team CHIKUSHINO”

歌声に情景を乗せて
民謡木本会

民謡木本会は、平成2年から続く民謡の文化を伝承するサークルです。現在は、月曜日の10時から、水曜日の19時からの二つの時間帯で活動を行っています。

民謡の最大の魅力は、全国各地で、その土地ならではの民謡が生まれたこと。歌の一つ一つに、その生まれた土地、ふるさとがあるのです。

皆さんの、しなやかで力強く響く歌声によって、その歌の持つ情景が目に浮かびます。

練習は、講師である民謡教授の木本朝峯こと、木本忠雄さんを中心に、和やかに、時には真剣な面持ちで行われます。また、参加者の間でもお互いにアドバイスし合い、褒め合うなどアットホームな雰囲気でした。



参加者は、歌う時は常に腹式呼吸を意識するので、体の調子がよくなり、姿勢もよくなったとのこと。また、大きな声を出すので、練習のあとはスッキリとした気分になるそうです。

現在は、10月に行われるパープルプラザフェスタに向けて練習を行っているそうです。

皆さんも、歌って、聞いて、全国各地を巡ってみませんか。



民謡木本会

- 日時／場所 第1・2・3月曜日 10時～13時、第1・2・3水曜日19時～22時／生涯学習センター2階音楽室
- 連絡先 ☎(922)7333 木本

掲載希望を募集します

このコーナーへ掲載を希望するクラブやサークルを募集します。対象は、筑紫野市民を中心にして市内で活動している社会教育団体で、営利目的・会費の一部が主催者や上部団体の収入になるものを除きます。詳しくは問い合わせください。

- 問い合わせ先 秘書広報課 広報広聴担当